



小田小だより

令和2年 6月号

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 TEL.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校



始 ま る

校長 村上 裕江

3か月に及び一斉臨時休業から、学校再開への兆しが少しずつ近づいてきました。保護者の皆様、地域の皆様には、感染症拡大防止への毎日の対応に深く感謝申し上げます。教職員にとって、子どもたちに会えること、一緒に学習ができること、活動ができることはエネルギーの源です。6月はうれしい始まりとなりそうです。まず、子どもたちの心に一步一步寄り添っていき、子どもたちが、学校に来てよかった、と思える学校生活にして参ります。

学校の再開にあたっては、横浜市教育委員会から示された、お子さんの「心のケア」と「新しい仲間づくり」を基本とした「学校再開スタートプログラム」を全校で取り組みながら、進めて参ります。お子さんが、安心して学校生活を始められるように、いじめや差別、偏見を生まない、温かい学級づくりを第一に考えてまいります。温かい学級の中で落ち着いて学習に取り組むことができるように、はじめは心をほぐす活動や、友達と一緒にいる喜びを感じる活動などを取り入れていきます。

一斉臨時休業中、学校の役割が、改めて問われる機会が多くありました。学校は未来の社会で生きていく子どもたちに必要な力をつけるところです。横浜市では、「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」を目指して横浜教育ビジョンを策定しています。小田小学校の児童には、自ら学ぶきっかけとして、「夢中になって学ぶ楽しさを小田小学校で味わおう。」という目標に向かって、夢中になる学びの体験をしてほしいと、教職員一同、授業に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今までの授業で行っていた活動や体制などが、制限されることも今後はたくさんあります。その中で、「学ぶ楽しさ、面白さ」を子どもたちに感じさせるには…?難しい課題ですが、子どもたちの未来のために、日々、チャレンジを継続していきます。

6月は、始めることと感染拡大防止対策で安全のために続けることのはざままで、試行錯誤の日々となります。子どもたちが、学んで、成長していく様子をそばで一緒に体験出来ることが教職員にとっての大きな喜びです。子どもたちと一緒に、学ぶ喜びを目指して進めることがうれしいです。どうぞ、よろしく願いいたします。